＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	やまとの木のいえ
グループの名称	やまと優良住宅を創る会【奈良ブランド推進グループ】
直近採択グループ番号	06-0016-0586

（グループ代表者）

代表者名	吉岡　亮　　代表者印
代表者所属先	株式会社丸産業
代表者所在地	奈良県橿原市曽我町32-2
代表者電話番号	0744-22-4390

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社丸産業
事務局担当者名	中盛　勝彦　　印
事務局郵便番号	634-0831
事務局所在地	奈良県橿原市曽我町32-2
事務局電話番号	0744-25-4681
事務局FAX	0744-25-5495
事務局担当者E-mail	katsuhiko-nakamori@marusangyou.co.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	やまとの木のいえ
２．グループの名称(必須)	やまと優良住宅を創る会【奈良ブランド推進グループ】
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0016-0586
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	奈良県・大阪府・兵庫県・京都府・和歌山県・滋賀県・三重県
５．結成年(必須)	2012　年
６．グループ代表者名(必須)	吉岡　亮
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社丸産業
８．グループ代表者所在地(必須)	奈良県橿原市曽我町32-2
９．グループ代表者電話番号(必須)	0744-22-4390
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社丸産業
１１．グループ事務局担当者名(必須)	中盛　勝彦
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	634-0831
１３．グループ事務局所在地(必須)	奈良県橿原市曽我町32-2
１４．グループ事務局電話番号(必須)	0744-25-4681
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	0744-25-5495
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	katsuhiko-nakamori@marusangyou.co.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	3	念書の入手が不可能な海外事業者は登録せず、製材事業者による合法性の証明によって代替えする。
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	3	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	6	製材事業者またはプレカット事業者から直接仕入れを行う場合は、建材流通事業者を介さない場合がある。
Ⅳ．プレカット	4	手刻み加工の場合、プレカット事業者を介さない場合がある。
Ⅴ．設計	3	建築主が設計士であったり、建築主の意向により設計グループ構成員でない場合があります。
Ⅵ．施工	7	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	奈良県産材	奈良県	奈良県産材証明制度	1	国内
	奈良県産材	奈良県	奈良県地域認証材制度	1	国内
	兵庫県産材	兵庫県	兵庫県産木材認証制度	1	国内

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	2	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上))の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	0	棟
			0	㎡
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	0	棟
			0	㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	申込は事務局への意思表示の先着順とする。残数を上回る応募の場合は、初回生産者を優先的に受理する。初回生産者のみ又は、2棟目以降生産者のみで上回った場合は事務局で抽選する。

E．平成２９年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)									
	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	2	戸	
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)									
	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	2	戸	
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)									
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸	
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)									
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸	
	優良建築物型									
	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸	
	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	㎡	

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
念書の入手が不可能な海外事業者は登録せず、製材事業者による合法性の証明によって代替えする。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
28	Ⅰ － 6	協同組合丹波林産振興センター		669-3305	兵庫県丹波市柏原町下小倉1215	0795-73-1215
28	Ⅰ － 7	株式会社山崎木材市場		671-2533	兵庫県宍粟市山崎町須賀沢990-1	0790-62-1008
29	Ⅰ － 12	西垣林業株式会社		633-0064	奈良県桜井市戒重137番地	0744-46-3939
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －				

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
28	Ⅱ － 8	株式会社おぎもく		669-3402	兵庫県丹波市春日町新才130番地の1	0795-74-1115
29	Ⅱ － 12	西垣林業株式会社		633-0064	奈良県桜井市戒重137番地	0744-46-3939
29	Ⅱ － 13	吉田製材株式会社		633-0065	奈良県桜井市吉備557番地	0744-42-2124
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅲ＞

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由
製材事業者またはプレカット事業者から直接仕入れを行う場合は、建材流通事業者を介さない場合がある。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
29	Ⅲ － 4	株式会社丸産業		634-0831	奈良県橿原市曽我町32-2	0744-25-4681
27	Ⅲ － 5	トーモクセンター株式会社		570-0011	大阪府守口市金田町1丁目21-25	072-879-9722
28	Ⅲ － 8	株式会社おぎもく		669-3402	兵庫県丹波市春日町新才130番地の1	0795-74-1115
29	Ⅲ － 13	吉田製材株式会社		633-0065	奈良県桜井市吉備557番地	0744-42-2124
29	Ⅲ － 14	株式会社奈良木建		630-8145	奈良県奈良市八条5丁目430番地1	0742-33-6332
29	Ⅲ － 15	株式会社ヤマト		636-0246	奈良県磯城郡田原本町千代371番地の1	0744-34-5656
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －				

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由
手刻み加工の場合、プレカット事業者を介さない場合がある。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
28	Ⅳ － 9	兵庫プレカット株式会社		671-2533	兵庫県宍粟市山崎町須賀沢881-13	0790-62-6550
28	Ⅳ － 10	株式会社廣橋		671-1561	兵庫県揖保郡太子町鵤1262-1	079-276-0818
26	Ⅳ － 11	辻井木材株式会社		604-8412	京都府京都市中京区西ノ京南聖町13番地	075-841-4386
29	Ⅳ － 14	株式会社奈良木建		630-8145	奈良県奈良市八条5丁目430番地1	0742-33-6332
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ｖ＞

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由
建築主が設計士であったり、建築主の意向により設計グループ構成員でない場合があります。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
30	Ｖ － 3	株式会社かじもと一級建築士事務所		640-8235	和歌山県和歌山市東長町6丁目15番地	073-423-2428	○	
28	Ｖ － 18	株式会社　田代工務店		675-1205	兵庫県加古川市八幡町中西条260番地	079-438-5652	○	
29	Ｖ － 19	三共土地建物　株式会社		630-8431	奈良県奈良市窪之庄町１３８番地の１	0742-62-0854	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							7	○	○
29	Ⅵ － 1	78113	株式会社創造工舎		634-0812	奈良県橿原市今井町4丁目11番17号	0744-29-2090	○	
30	Ⅵ － 2	78219	株式会社かじもと		640-8235	和歌山県和歌山市東長町6丁目15番地	073-423-2428	○	
29	Ⅵ － 16	78096	株式会社橋本建設		636-0131	奈良県生駒郡斑鳩町服部1丁目4番13号	0745-74-2446	○	
28	Ⅵ － 18	77627	株式会社　田代工務店		675-1205	兵庫県加古川市八幡町中西条260番地	079-438-5652	○	
29	Ⅵ － 19	78146	三共土地建物　株式会社		630-8431	奈良県奈良市窪之庄町138番地の1	0742-62-0854	○	
27	Ⅵ － 20		株式会社稔工務店		562-0025	大阪府箕面市粟生外院3丁目7番6号	072-728-2611	○	
27	Ⅵ － 21	76950	株式会社　丸富工務店		570-0066	大阪府守口市梅園町2番27号	06-6998-8155	○	
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
29	Ⅵ－ 1	78113	株式会社創造工舎	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
30	Ⅵ－ 2	78219	株式会社かじもと	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
29	Ⅵ－ 16	78096	株式会社橋本建設	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
28	Ⅵ－ 18	77627	株式会社 田代工務店	6 戸	5 戸	5 戸	5 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下			
29	Ⅵ－ 19	78146	三共土地建物 株式会社	1 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
27	Ⅵ－ 20		株式会社稔工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
27	Ⅵ－ 21	76950	株式会社 丸富工務店	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡				

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） やまとの木のいえ	（地域型住宅供給対象地域） 奈良県・大阪府・兵庫県・京都府・和歌山県・滋賀県・三重県
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称） やまと優良住宅を創る会【奈良ブランド推進グループ】	（結成年） 2012　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0016-0586	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	・地震の発生率が高い地域の為、耐震等級2以上とする。（長期優良住宅のみの性能） ・省エネ性能の高い家づくりの為、断熱等性能等級4以上とする。 ・全棟に地盤調査を義務付け、結果に応じた基礎設計をおこなう。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	・夏は高温多湿である為、快適に過ごせるよう自然換気を取り入れた建て方とする。	○
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	・街並みや景観に合った住宅づくりをするため、「和」の要素を取り入れたデザインとする。	○
④ ①～③の背景	・近畿地区は気温の年較差・日較差の大きい内陸性気候で、一年を通じて寒暖の差が大きい。また活断層も多く、地震の発生率も高い地域であり、歴史的建物も多く、世界遺産に登録された建物もあり、歴史的景観を残した地域も多数現存する。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	・住宅の劣化軽減の為、基礎高を地盤面から400mm以上とする。	○

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：コスト削減の為、梁・桁の長さを極力4mに抑えるため梁組の工夫を行う。	○
	①-2 使用建材の統一	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：	
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：断熱材の標準仕様化を行う。	○
	②-1 建材・資材調達の共同化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：	
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：断熱材の標準仕様化により、受発注業務の合理化を図る。	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：	
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容：供給戸数の把握とともにデータ収集を行い、グループ事業者に情報配信する。	○
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容：瑕疵保険会社である「㈱住宅あんしん保証」の施工基準に則って施工する。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容：「㈱住宅あんしん保証」の新築瑕疵保険の検査を受ける。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容：施主様に対して価格の見える化を行う。見積書に明細を記載し、施主様に解り易く説明する。	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容：ホームページに施主様に有益な情報を掲載する。	○
c	① 週休2日制の導入の取組	■ ない	□ ある →	内容：	
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	■ ない	□ ある →	内容：	
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある →	内容：積極的に社会保険への加入を促す。	○
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある →	内容：ヘルメットの着用等、現場での安全対策を行う。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		・現状取組みが行えていない項目については、今後の課題として取り組めるよう努力したい。			◎

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）やまとの木のいえ	（地域型住宅供給対象地域）奈良県・大阪府・兵庫県・京都府・和歌山県・滋賀県・三重県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）やまと優良住宅を創る会【奈良ブランド推進グループ】	（結成年）2012　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0016-0586	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：指定情報サービス機関が指定する住宅履歴情報を蓄積する。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：㈱住宅あんしん保証の「あんしんいえかるて」を積極的に利用する。	○
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：情報サービス機関への邸別の申し込みを、事務局を通じて行う。	◎
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：引き渡し後の指定期間（1年・3年・5年・10年・15年・20年・25年・30年）における、点検の実施と点検結果を履歴情報として蓄積する。	○
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：点検により見つかった劣化箇所は、すぐに補修するか、軽微な際には次回補修時期を明記する。	○
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：点検補修実施の報告を事務局に行う。	○
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：他の勉強会とあわせて、管理勉強会を実施する。	○
		③-2 DIY体験会等の実施	■ ない	□ ある →	内容：	
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：現場見学会の際には、相談コーナーの併設を行う。	○
	④	維持管理委員会等の設置	■ ない	□ ある →	内容：	
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容：事務局より、維持管理マニュアルを配布し、マニュアルに基づいて維持管理を行う。	○
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	■ ない	□ ある →	内容：	
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：瑕疵保険会社による、瑕疵事例の報告や、施工注意点等の勉強会を開催する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			上記以外に各社で取り組んでいることで、良い物があればグループで検討のうえ、グループの共通ルールとして採用する。			○

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：未経験からの払拭の為、事務局を中心にサポート体制を構築し、提案から設計・施工のアドバイスを行い、定期的に勉強会を開催する。	○
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：省エネ講習会のマニュアルにより、正しい断熱施工を行う。	○
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：必要な場合に、事務局が現場確認を行う。	○
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：施工事業者より需給予定を提出して頂き、地域材の使用計画をたてる。	○
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：グループ構成員の技術力向上、作業の効率化、また施主様への提案力の向上により、信頼性を高め、中長期に亘り安定的な需要の確保、供給を図る。	○
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：需給計画に基づき、製材事業者は地域材生産の効率化を図り、プレカット事業者は加工計画を立て合理化を図る。	○
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　20		今年度の参加目標人数　3	○
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　1		今年度の参加目標人数　0	○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：省エネ技術講習会の開催の案内を通じて、講習会への参加を促す。	○
c	①	新たな技術等の導入	■ ない	□ ある →	内容：	
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある →	内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			正しい断熱施工を行うため、勉強会を開催する。			○

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） やまとの木のいえ	（地域型住宅供給対象地域） 奈良県・大阪府・兵庫県・京都府・和歌山県・滋賀県・三重県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） やまと優良住宅を創る会【奈良ブランド推進グループ】	（結成年） 2012 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0016-0586	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	主要構造材（柱・梁・桁・土台）の50%以上に地域材を使用する。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	1、原木→製材→プレカット→建材流通→施工 2、原木→製材→プレカット→施工 3、原木→製材→建材流通→施工 1、原木→製材→建材流通→プレカット→施工 1、原木→製材→施工 以上5パターンのいずれかの商流となります。	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　品薄製品がある場合には、製材事業者より事務局へ報告をもらう。	○
	①-2 地域材価格の共有の仕組	■ ない　□ ある →　内容：	
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　施工事業者から物件の受注状況を出してもらい、事務局で地域材の需給予測を行う。	○
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　和室のある物件に使用。	○
	①-2 和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　和風建ての物件に使用。	○
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　和室のある物件に使用。	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　和室のある物件に使用。	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　内装材にも積極的に地域材を使用する。	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　和室の利用が減っているので、積極的に施主に提案する。	○
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　伝統的なデザイン（地域材を内装・外装に取り入れたデザイン）を積極的に採用する。	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　地域の街並みに配慮したデザインとする。	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　畳・和瓦・襖・障子や地域材を積極的に使用する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		お施主様に地域材の良さを訴え、地域材を積極的に活用することで、地域産業の発展を目指す。	○

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	グループとして出来ることを検討して行く。	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	グループとして出来ることを検討して行く。	○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） やまとの木のいえ	（地域型住宅供給対象地域） 奈良県・大阪府・兵庫県・京都府・和歌山県・滋賀県・三重県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） やまと優良住宅を創る会【奈良ブランド推進グループ】	（結成年） 2012 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0016-0586	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

【認定低炭素住宅の性能・特徴】

◆外皮性能

○天井断熱材　熱抵抗値（R）＝2.2（㎡・K）/W以上とする。
○壁断熱材　熱抵抗値（R）＝2.2（㎡・K）/W以上とする。
○床断熱材　熱抵抗値（R）＝2.25（㎡・K）/W以上とする。
○サッシ　熱貫流率（U）＝4.07W/（㎡・K）以下とする。
○ドア　熱貫流率（U）＝4.65W/（㎡・K）以下とする。

◆設備性能・・・構造は木造とし、設備は下記より1点設置する。

○節水トイレ（設置する便器の半数以上に使用）
○節水水栓（設置する水栓の半数以上に使用）
○食器用洗浄機（定置型の食器洗浄機）
○雨水・井水・雑排水設備
○HEMS
○再生可能エネルギー及び定置型蓄電池

◆一次エネルギー消費量を省エネルギー基準値（家電等のエネルギーを除く）よりマイナス10％以上とする。

◆高性能な断熱材・サッシ・ドア・設備を使うことにより、エネルギーの消費量の削減に努める。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。